

②

科目名	キャリアデザインⅠ				
担当教員	藤田 愛子		実務授業の有無	×	
対象学科	1年生全科	対象学年	1年	開講時期	通年
必修・選択	必修	単位数		時間数	185
授業概要、目的、授業の進め方	wishの学生として学校生活を送るためのルールを知る インターンシップへの不安を解消し、やる気と自信を生む 仲間づくりを通じて、コミュニケーション力を高めるワークを行う				
学習目標 (到達目標)	学校生活でのルールを知り、社会人となる人材育成を行う。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	実践行動学、その他プリントなど				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1～11	学校を知る・これからのスケジュールを知る・学校の規律を学ぶ				
12～25	クラスインフォメーション 学年イベントについて知る・身だしなみ インターンシップ パスポートについての説明				
26～31	2年生との交流会 外部講師からの講話		的場先生の講話		
32～37	SNS授業 クラスインフォメーション		田中先生の講話		
38～42	海外研修のお話 卒業生講話				
43～44	SNS授業		田中先生の講話		
45～47	業界セミナー		各業界のプロよりお話あり		
48～50	クラスインフォメーション				
51～54	ホテル研修		オークラ新潟の見学・テーブルマナー研修		
56	SNS授業		田中先生の講話		
57～65	イベント、インターンシップ指導 クラスインフォメーション				
66 67	SNS授業		田中先生の講話		
68～70	オープンキャンパスイベントのリハーサルに参加				
71 72	インターンシップ指導				
73～75	クラスインフォメーション (国際2年生参加)				
76 77	SNS授業		田中先生の講話		
78 ～80	インターンシップ激励会				
81～85	スポーツ大会 クラスインフォメーション				
86 87	就職研修				
88～117	学年ホームルーム ・これからのスケジュールを知る (インターン後)				
118～122	後期スタート 学年ホームルーム 後期のスケジュールを知る				
123～134	クラスインフォメーション 海外研修のお話・諸注意				
135～141	就職研修 東京ホテル研修について (レストラン研修調べ)				
142～145	学年インフォメーション 年内最後 今後のスケジュール 配布物				
146～148	学年インフォメーション 2020年最初 今後の予定				

149～159	東京ホテル研修についての連絡 調べ学習	
160～172	東京ホテル研修と振りかえり	
173～180	就職研修	
181～185	学年インフォメーション 大掃除	
評価方法・成績評価基準		履修上の注意
<p>学習意欲 50% 出席率 50%</p> <p>成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。</p>		<p>学年全体、クラス全体へのインフォメーションの場なので、公平に伝達漏れがないように気を付けて話をする。</p>
実務経験教員の経歴		外資系ホテル勤務経験あり、英会話講師経験あり

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	就職対策				
担当教員	藤田 愛子		実務授業の有無	○	
対象学科	全科	対象学年	1年	開講時期	通年
必修・選択	必修	単位数		時間数	75
授業概要、目的、授業の進め方	就職活動の流れや必要な事柄について理解し、個人で準備ができるように指導する 1. 就職活動の流れ 2. 自己分析 3. 企業研究 4. 書類・面接について				
学習目標 (到達目標)	自分の人生スケジュールを考えながら、就職活動に向かうことができる				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	勝つための就職ガイド Success				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1 2	就職活動の心構え		テキスト P. 6～		
3 4	就職活動の流れ		テキスト P. 14～		
5～8	自己分析 自分自身を知る		テキスト P. 18～		
9 10	職業を知る 自己分析		テキスト P. 27～		
11 12	インターンシップ企業研究 目標の書き方				
13～18	履歴書・エントリーシートの書き方				
19 20	インターンシップ企業振り返り 情報収集・企業研究				
21～26	情報収集のポイント		テキスト P. 36～		
27～34	面接指導 自己分析 自己PR		テキスト P. 52～		
35～45	面接練習 ・ 企業研究 ・ サイトの活用		テキスト P. 66～		
46～55	就職研修 履歴書の写真撮影など				
56～62	面接指導				
63～75	首都圏就職研修				
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
学習意欲50% 出席50% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。			専門用語が多いため、分かりやすく説明することに加えて、プリント類の配布やサイトを活用して理解を定着させるように指導する。		
実務経験教員の経歴		外資系ホテル勤務経験あり、英会話講師経験あり			

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	業界セミナー				
担当教員	高橋 香織		実務授業の有無	○	
対象学科	全学科	対象学年	全学年	開講時期	通年
必修・選択	必須	単位数		時間数	10
授業概要、目的、授業の進め方	第一線で活躍している業界人からの講演会				
学習目標 (到達目標)	自分の目標を定める。視野を広げる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	特になし				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1	新入生、進級生別自己啓発講演会		プロジェクター、振り返りシート		
2					
3					
4	学科、コース別一流業界人講演会		プロジェクター、振り返りシート		
5					
6					
7	全校統一講演会 未来を考える		プロジェクター、振り返りシート		
8					
9					
10					
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
出席率50%、学習意欲50% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。			普段会えない人の話を聴き、視野を広げましょう。		
実務経験教員の経歴	ドレススタイリストとして現場に10年間携わった				

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名		実践行動学 I			
担当教員	藤田 愛子	実務授業の有無	○		
対象学科	全科	対象学年	1	開講時期	通年
必修・選択	必修	単位数		時間数	10
授業概要、目的、授業の進め方	1. 意欲的な心構え・自分自身の可能性を導き出す為の為に、体験→気付き→認識→一般化→応用という手法をとりいれ、個人作業・ディスカッションなどを通じて理解を深める				
学習目標 (到達目標)	半年毎の目標を設定させ、目標の実現を目指す為の思考力を学ぶ				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	実践行動学研究所 実践行動学				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1	パート1 マジックドア1 夢と目標		個人作業・グループディスカッション		
2	パート1 マジックドア2 間違っった思い込みと言ひ訳		個人作業・グループディスカッション		
3	パート1 マジックドア3 自分への信頼を取り戻すために①		個人作業・グループディスカッション		
4	パート1 マジックドア4 自分への信頼を取り戻すために②		個人作業・グループディスカッション		
5	パート1 マジックドア5 目標を設定しよう		個人作業・グループディスカッション		
6	パート2 マジックドア1 プラス思考が能力・可能性を広げる		個人作業・グループディスカッション		
7	パート2 マジックドア2 考え方を換えれば行動が変わる		個人作業・グループディスカッション		
8	パート2 マジックドア3 あなたの問題はあなたが解決する		個人作業・グループディスカッション		
9	パート2 マジックドア4 コミュニケーションスタイルを見直そう		個人作業・グループディスカッション		
10	パート2 マジックドア5 目標が才能・可能性を開花させる		個人作業・グループディスカッション		
評価方法・成績評価基準		履修上の注意			
出席率80% 授業態度20% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。		明確な目標設定を行なわせ、常に向上心を持たせられるよう 留意する。			
実務経験教員の経歴		外資系ホテル勤務経験あり、英会話講師経験あり			

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名		コミュニケーション			
担当教員	小林 美江	実務授業の有無	○		
対象学科	全科	対象学年	1	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数		時間数	20
授業概要、目的、授業の進め方	1. 社会においてコミュニケーションの大切を知る 2. あらゆる場面でよりスムーズなコミュニケーションをとるための技術を身に付ける				
学習目標 (到達目標)	コミュニケーション初級検定取得を目指す				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	ウィネット コミュニケーション技法・コミュニケーション検定 公式ガイドブック				
回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考			
1	コミュニケーション技法 ・行動をチェックする ・効果的な自己紹介の方法 ・コミュニケーション定義	講義 グループディスカッション			
2					
3	コミュニケーション技法 ・コミュニケーションの基本を身に付けよう	講義 グループディスカッション			
4	公式ガイドブック ・聞く力	講義 チェック問題を解答→解説			
5 6	公式ガイドブック ・話す力	講義 チェック問題を解答→解説			
7 8	公式ガイドブック ・来客対応 ・電話対応 ・アポイントメント 訪問 挨拶	講義 チェック問題を解答→解説			
9 10	公式ガイドブック ・接客営業 ・クレーム対応 ・会議 取材 ヒアリング ・面接	講義 チェック問題を解答→解説			
11	模擬問題練習	チェック問題を解答→解説			
12 13	過去問題 1	問題を解答→解説→苦手箇所の認識→学習			
14 15	過去問題 2	問題を解答→解説→苦手箇所の認識→学習			
16 17	過去問題 3	問題を解答→解説→苦手箇所の認識→学習			
18	不得意箇所の克服	過去問 1・2・3の苦手問題を再トライ			
19 20	過去問題 4	検定を想定して、マークシートにより問題を			
評価方法・成績評価基準		履修上の注意			
過去問題テスト80%、 授業態度20%		全員の検定合格を目指すため、復習に力を入れること。また、わからない内容は友人同士で共有し、解決できるように図らう。			
成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴					

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名		ホスピタリティ			
担当教員	渡邊 恵	実務授業の有無	なし		
対象学科	ホテル・ブライダル科	対象学年	1、2年生	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数		時間数	10
授業概要、目的、授業の進め方	ホテル・ブライダルにまつわる様々な事柄を調査する、考える、発表する、共有するというアクティブラーニングを通して学んでいく。すべては、お客様のためにというホスピタリティの気持ちにつながるということを感じてもらいながらすすめる。				
学習目標 (到達目標)	すべては『お客様へのおもてなし』『お客様のために』につながる。 ホテル・ブライダルの仕事の魅力を実感する				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	配布資料				
回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考			
1、2	目的説明、ホスピタリティとは、wishに入学した理由、ホテル・ブライダルの仕事の魅力とは	全体で行う (学年ごとにグループディスカッション⇒発表)			
3、4	国際系（インパウンドの説明。訪日外国人にどのようなおもてなしをしたらよいのか⇒日本人の何がすごいと思われるのか）	全体で行う (学年を混ぜてのグループディスカッション)			
5～7	ホテル系（宿泊されるお客様に感動していただくにはどうしたらよいのか）	2つに分かれて行う (学年を混ぜてのグループディスカッション⇒発表)			
8～10	ウェディングプランナーの理想像をあげ、それに近づくためには何を学習しないといけないのか理解する	全体で行う (学年を混ぜてのグループディスカッション⇒発表)			
評価方法・成績評価基準		履修上の注意			
出席率50%、学習意欲（授業態度）50% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・F(59点以下)とする。※F評価者は追試合格後、D評価となる。		様々なテーマに対して、調査する、考える、発表する、共有するという気持ちをもって進めてください。			
実務経験教員の経歴		客船、ホテル勤務経験あり			

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	ソフトウェア活用実習Ⅰ				
担当教員	小林 美江		実務授業の有無	×	
対象学科	全科	対象学年	1	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数		時間数	35
授業概要、目的、授業の進め方	ビジネス文書作成、プレゼンテーション等に必要なパソコンスキルを学び、word検定に合格する				
学習目標 (到達目標)	サーティファイ ワード文書処理能力検定3級 合格				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	サーティファイ WORD2016クイックマスター基本編 ワード文書処理能力検定3級問題集				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1 2 3	PC設定 データダウンロード テキスト～36pまで		実習		
4 5 6	文書の編集		実習		
7 8 9	文書の印刷 文書の作成		実習		
10 11 12	表を使った文書の作成		実習		
13 14 15	図形や画像を使った文書の作成		実習		
16 17 18	検定対策 問題集 練習問題 1・2		実習		
19 20 21	検定対策 問題集 練習問題 3 模擬問題1		実習		
22 23 24	検定対策 問題集 模擬問題 2・3		実習		
25 26 27	検定対策 問題集 模擬問題 4・5		実習		
28 29 30	検定対策 問題集 模擬問題 6・7		実習		
31 32 33	サンプル問題		実習		
34 35	ワード文書検定3級 受検				
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
出席率70% 学習意欲10% 検定合格20% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。			問題集をクリアすることで、検定合格率がアップすることから、学生のモチベーションをキープさせ、必ず終了するように考慮する。		
実務経験教員の経歴					

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	ソフトウェア活用実習Ⅱ				
担当教員	小林 美江		実務授業の有無	×	
対象学科	全科	対象学年	1	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数		時間数	10
授業概要、目的、授業の進め方	ビジネス文書作成、プレゼンテーション等に必要なパソコンスキルを学習する。				
学習目標 (到達目標)	パワーポイントの基本的操作を習得する。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	プリント対応				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1 2	パワーポイントの基本操作 プレゼンテーションの作成		実習		
3 4	文字やスライドの編集 オブジェクトの作成		実習		
5 6	表やグラフの作成 表示効果とハイパーリンク		実習		
7 8	スライドショーの実行 プレゼンテーションカスタマイズ		実習		
9 10	Smart Artの活用 表・グラフの活用 動作設定		実習		
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
出席率70% 学習意欲30% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。			任意検定のパワーポイント検定初級を受検が可能である。モチベーションの高い学生とそうでない学生の温度差が出ないように配慮する。		
実務経験教員の経歴					

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名		実用英検対策			
担当教員	藤田 愛子	実務授業の有無	×		
対象学科	1年生全科	対象学年	1	開講時期	通年
必修・選択	必修	単位数		時間数	45
授業概要、目的、授業の進め方	1. 英語の習熟度別に分かれ、各自が検定合格や会話の上達を目指し取り組む。 2. 表現に必要な文法をすべて網羅するよりも、重点的に理解が必要な文法や合格に必要なテクニックを集中的に学ぶ。 3. テキストを中心に学び、単語テストも適宜行う。				
学習目標 (到達目標)	検定合格と英会話の向上				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	中学英文法を終了するドリル プリント教材 リスニングCD				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1 2	レベルチェックテストの解説を行い、自分のレベルの把握ができる。簡単な自己紹介フレーズを板書し、自己紹介を英作文する。		テキスト発注する		
3~14	3級で多く出題される文法や構文の学習。リスニングCDの活用。単語テスト		テキストの配布／確認テストあり		
15	【期末テスト】 今までの学習内容を出題（リスニング含む）し、60%以上の得点がとれる。		期末テスト		
16 17	インターンシップでの接客場面で用いられる英語表現を学び、発音する。ペアワークをし、ロールプレイで発音を確認する。				
18~27	英検3級で良く出題される文法や構文を学習する。リスニングCDの活用。		確認テストあり		
28 29	【期末テスト】 今までの学習内容を出題（リスニング含む）し、60%以上の得点がとれる。				
30~42	リスニング・英作文対策① 過去問題集の解答解説・見直し		単語テストあり		
43 44	【期末テスト】 今までの学習内容を出題（リスニング含む）し、60%以上の得点がとれる。				
45	振り返り・まとめ		本番の試験終了後にまるつけと2次対策		
評価方法・成績評価基準		履修上の注意			
定期試験60%、学習意欲40% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。		入学前の英語実力テストにおいて、3級合格レベルに達しなかった。英語に苦手意識をもっている。			
実務経験教員の経歴		外資系ホテル勤務経験あり、英会話講師経験あり			

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名		パーソナルカラー			
担当教員	高橋 香織	実務授業の有無	○		
対象学科	ホテル・ブライダル、葬祭ディレクター	対象学年	1	開講時期	通年
必修・選択	必修	単位数		時間数	35
授業概要、目的、授業の進め方	1、教科書、問題集を使い知識を深める 2、色を意識したコーディネート方法を学ぶ				
学習目標 (到達目標)	パーソナルカラリスト検定3級合格				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	パーソナルカラリスト検定3級公式テキスト、問題集、カラーカード				
回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考			
1.2	色と心理				
3.4	色のしくみ、眼、色の三属性	教科書P26～28			
5.6	色相図、色調図	教科書P31			
7.8	色相配色、色調配色	教科書P32, 33			
9.10	色相図まめテスト、色相配色、色調配色、配色問題	教科書P34～40			
11.12	色調図、配色まめテスト、アンダートーン配色	教科書P48～56			
13.14	アンダートーン図まめテスト、配色問題、色の感情効果				
15.16	前期テスト				
17.18	前期復習、配色テクニック	教科書P41～43、62～65			
19.20	パーソナルカラー	教科書P75～95			
21.22	実践コーディネート	ドレス着用			
23.24	ファッションの歴史	教科書P60、61、66、74			
25.26	過去問題①				
27.28	過去問題②				
29.30	過去問題③				
31.32	模試①				
33.34	模試②				
35	パーソナルカラリスト検定				
評価方法・成績評価基準		履修上の注意			

検定90%、出欠席10%

成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。

検定合格も大切だが、実際に使える色あわせをできるようになりましょう。

実務経験教員の経歴

ドレススタイリストとして現場に10年間携わった。

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	料飲サービスⅠ（実務）				
担当教員	渡邊 恵		実務授業の有無	なし	
対象学科	ホテル・ブライダル科	対象学年	1	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数		時間数	10
授業概要、目的、授業の進め方	インターンシップ前に必要な知識を座学形式で身につける。 実際の機材などを確認しながら、目から入る情報も大切にする。				
学習目標（到達目標）	基本的な料飲部門の知識を身につける（什器、食器、備品類、西洋料理、朝食、日本料理、中国料理の基礎知識）				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	ホテルテキスト 料飲Ⅰ レストラン・宴会編				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1	第1章 料飲部門の概要		ホテルの料飲部門を知る		
2	第1章 料飲部門の概要		ホテルレストランの種類、宴会の種類を知る		
3	第2章 什器・食器・備品類の知識		銀食器の種類を学ぶ		
4	第2章 什器・食器・備品類の知識		銀食器の種類を学ぶ、陶磁器の種類を学ぶ		
5	第2章 什器・食器・備品類の知識		ガラス食器の種類を学ぶ、リネン類、ワゴン類を学ぶ		
6	第4章 西洋料理の基礎知識		フランス料理のフルコースの概要を学ぶ		
7	第4章 西洋料理の基礎知識		フランス料理のフルコースを概要を学ぶ		
8	第5章 朝食の基礎知識		朝食の料理内容やアメリカンブレイクファーストやコンチネンタルブレイクファースト等を学ぶ		
9	第6章 日本料理・中国料理の基礎知識		日本料理の種類や作法、中国料理の種類や作法を学ぶ		
10	確認テスト				
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
定期テスト50%、出席率30%、学習意欲（授業態度）20% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・F(59点以下)とする。※F評価者は追試合格後、D評価となる。			基本的な知識を身につけることは大切です。基本的な備品の名前や西洋料理、朝食、日本料理、中国料理を学ぶことで料飲の世界の奥深さや魅力も知ってほしいと考えています。また、知識を身につけることでお客様へのご案内に自信が付き、接客時にお客様へお伝えすることができます。		
実務経験教員の経歴		客船乗務員（サービス全般）に6年間携わった			

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名		料飲サービスⅠ（演習）			
担当教員	村瀬 孝	実務授業の有無	なし		
対象学科	ホテル・ブライダル科	対象学年	1	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数		時間数	20
授業概要、目的、授業の進め方	インターンシップ前に必要な知識を実践形式で身につける。 実際に動きながら、自身の体に技術を覚えさせるような意気込みで進めていく。				
学習目標（到達目標）	お客様のお迎えからお見送りまでの一連のレストランサービスができるようになる。 インターンシップ前にサービスに対する不安を解消する。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	ホテルテキスト 料飲Ⅰ レストラン・宴会編				
回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考			
1、2	接客のお辞儀と挨拶、サービスの実践	お辞儀と接客7大用語がきれいにできる。プレート2枚持ちを実践し、お皿の重さを感じてみる。			
3、4	①プレートサービスと下げの方法の理解と実践 ②トレイ、グラス、ウオーターピッチャーの扱い方や運び方の理解と実践	2つのチームに分かれて実践し、交代して授業を行う			
5、6	①サーバーの扱い方の理解と実践 ②ワインボトルの扱い方、サービスの実践	2つのチームに分かれて実践し、交代して授業を行う			
7、8	①前回の復讐、一連の流れ（パン、プレートサービス、下げ） ②一連の流れ練習（トレイでのグラスサービス、水サービス、ワインサービス）	2つのチームに分かれて実践し、交代して授業を行う			
9、10	①②一連の流れ（お迎え、着席補助、オーダー、離席補助、お見送り）	一連の流れを止めながら、確認していく			
11、12	一連の流れ（お迎え、着席補助、オーダー、水、パン、ワイン、プレートサービス、下げ、離席補助m、お見送り）	しっかりと一連の接客ができるように練習する			
13、14	一連の流れ（お迎え、着席補助、オーダー、水、パン、ワイン、プレートサービス、下げ、離席補助m、お見送り）	しっかりと一連の接客ができるように練習する			
15、16	実技テスト①	4名ずつ実技テストを行う			
17、18	実技テスト②	4名ずつ実技テストを行う			
19、20	苦手克服	インターンシップ前の不安解消のために苦手部分を練習する			
評価方法・成績評価基準		履修上の注意			
定期テスト30%、出席率40%、学習意欲（授業態度）30% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・F(59点以下)とする。※F評価者は追試合格後、D評価となる。		インターンシップの前に基本的技術が身につくように、日々の授業で習う技術を大切にしてください。また、技術を磨くことは自身のためでもあります。いちばんはお客様に楽しいお食事の時間を提供できるためだということを理解しながら、技術を身に付けてください。			
実務経験教員の経歴		ホテルの現場で9年間携わった			

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名		ホテル概論 I			
担当教員	村瀬 孝	実務授業の有無	なし		
対象学科	ホテル・ブライダル科	対象学年	1	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数		時間数	10
授業概要、目的、授業の進め方	1. ホテルや宿泊産業の概要、種類・形態とその組織、及び代表的な職種とその業務内容を体系的に学ぶ。				
学習目標 (到達目標)	1. ホテル業界の概要、ホテルの種類、及び各部門の代表的な職種・業務内容の把握と基礎知識の習得。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	適宜、レジュメ資料を配布				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1	ガイダンス/ホテルの種類・組織・職種・ホテルで働く魅力		レジュメ資料を配布し、重点ポイントを説明		
2	ホテルの成り立ち・歴史/ホテルの形態				
3	宿泊部門の仕事（組織・職種・業務内容・基礎知識）				
4	料飲部門の仕事（組織・職種・業務内容・基礎知識）				
5	宴会部門（組織・職種・業務内容・基礎知識）				
6	ブライダル部門の仕事（組織・職種・業務内容・基礎知識）				
7	セールス&マーケティング部門（組織・職種・業務内容・基礎知識）				
8	セールス&マーケティング部門（組織・職種・業務内容・基礎知識）				
9	管理部門の仕事（組織・職種・業務内容・基礎知識）				
10	ホテルで働く資質・心構え/キャリアプラン				
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
出席率50% 授業態度10% レポート40% 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。			ホテルスタッフに求められる資質や心構えも理解し、その後続くインターンや就職活動・進路選択に役立てていく。		
実務経験教員の経歴		ホテルの現場で9年間携わった			

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	ブライダルスタンダード				
担当教員	武田 奈々	実務授業の有無	○		
対象学科	ホテル・ブライダル科	対象学年	1	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数		時間数	10
授業概要、目的、授業の進め方	1、ブライダルの由来について理解する 2、ディスカッションにて意見を出し合う				
学習目標 (到達目標)	知識だけではなく、職業観を意識させていく。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	ノートのみ				
回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考			
1～4	挙式に関する由来について理解	実務			
5～8	披露宴に関する理解	実務			
9.10	前期のまとめ	実務			
評価方法・成績評価基準		履修上の注意			
出席率80%、授業姿勢20% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。		学んだことを積極的に人に伝える。 職業を意識しながら理解を深める。			
実務経験教員の経歴	バンケットキャプテン・アテンダント・音響・司会業務に13年関わる				

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名		フューネラルビジネス			
担当教員	馬場 秀憲		実務授業の有無	○	
対象学科	全科	対象学年	1	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数		時間数	10
授業概要、目的、授業の進め方	1、社会に出たときに知っておくべき葬儀の一般的な参列マナーや社会常識を学ぶ				
学習目標 (到達目標)	確認テスト				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	レジュメ作成				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1	冠婚葬祭の言葉の意味を知る。クイズを通して葬儀業界を身近に感じてもらう。		パワポで説明。レジュメを配布。		
2	葬祭を取り巻く環境（死亡者数増加～遺族の要望の多様化）を知る		パワポで説明。レジュメを配布。		
3	葬儀の一般的な流れと最新の葬儀スタイルを知る		パワポで説明。レジュメを配布。		
4	葬祭業の職種を知る		パワポで説明。レジュメを配布。		
5	ケーススタディからオリジナルの葬儀プランを考える		パワポで説明。レジュメを配布。		
6	葬儀後の法要について学ぶ		パワポで説明。レジュメを配布。		
7	遺族の心理（グリーフ）の症状とそのケアを学ぶ		パワポで説明。レジュメを配布。		
8	香典の表書きの意味と内容を知る		パワポで説明。レジュメを配布。		
9	通夜・葬儀に参列するときのマナーを知る		パワポで説明。レジュメを配布。		
10	確認テスト				
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
テスト80%、出欠席20% 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。			葬儀の業界用語は専門用語が多いため、かみくだいた表現で説明しなければならない。社会に出たときに知っておくべき一般常識の範囲を伝える。		
実務経験教員の経歴		葬祭ディレクターとして現場に8年間携わった。			

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	フラワーアレンジメント I				
担当教員	武田奈々		実務授業の有無	○	
対象学科	ホテル・ブライダル科	対象学年	1	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数		時間数	10
授業概要、目的、授業の進め方	1、ブライダルにまつわる商品について知る 2、センスよく作成できる				
学習目標 (到達目標)	フラワーアレンジメントの基礎を学び、簡単なブーケやテーブルフラワーを作成することができる				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	無し				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1.2	生花ラウンドアレンジメント		実習		
3.4	プリザーブドフラワーでブートニア作成		実習		
5.6	生花ブライデーブーケ、リボン作り、ブーケの持ち方		実習		
7.8	花束（スパイラル）、リボン作り		実習		
9.10	前期のまとめ		実務		
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
出席率80%、実技完成度20% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。			講師の説明と実演をしっかりと聞き、お手本通りに創り上げる。		
実務経験教員の経歴	バンケットキャプテン・アテンダント・音響・司会業務に13年関わる				

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	センスアップセミナー				
担当教員	高橋 香織		実務授業の有無	×	
対象学科	全科	対象学年	1	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数		時間数	20
授業概要、目的、授業の進め方	ホテル・ブライダル・葬祭業界に必要なセンスアップを実習をとおして習得する				
学習目標 (到達目標)	印象の良いヘアメイクを15分以内に出来るようになる。正しい姿勢で「歩く 立つ 座る」ができる。正しい発声・発音ができる。話し方ができるようになる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	ウイネット コミュニケーション技法 プリント対応				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1 2	ヘアメイク:おしゃれと身だしなみの違い ヘアスタイル		ヘアメイク実習		
3 4	ヘア仕上がりチェック フルデモンストレーション 眉のみ練習		ヘアメイク実習		
5 6	メイク練習		ヘアメイク実習		
7 8	ヘアメイクを完璧に仕上げる		ヘアメイク実習		
9 10	歩き方:基本姿勢 表情 お辞儀の仕方		テキスト28・29Pを参考にしながら		
11 12	ストレッチ 表情 ウォーキング 美しいお辞儀の仕方		実習		
13 14	ストレッチ 表情 ウォーキング 美しい座り方		実習		
15 16	話し方:発声・活舌トレーニング		テキスト38～42p 50～52p		
17 18	発声・活舌トレーニング 敬語プリント		テキスト53～66p		
19 20	ビジネス会話 美しい日本語のフレーズ		テキスト67～68p		
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
出席率80% 学習意欲20% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。			お客様に見られていることを常に意識できるように学習を重ねること。		
実務経験教員の経歴		ドレススタイリストとして現場に10年間携わった。			

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	イベントプロデュース I				
担当教員	藤田 愛子		実務授業の有無	○	
対象学科	全科	対象学年	1年・国2年	開講時期	通年
必修・選択	必修	単位数		時間数	65
授業概要、目的、授業の進め方	今まで学習した成果の発表をチーム分かれて制作し、保護者に向けて発表する				
学習目標 (到達目標)	進級制作の成功 自分たち自身の成長を実感する 自分たちで立てた目標を達成する				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	なし				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1 2	進級制作発表会の概要と心構え				
3 4	テーマ・タイトル決め				
5 6	役割分担・チームメンバー役割決め、スケジュール作成				
7 8	スケジュール作成				
9～22	制作時間				
23～26	チームごとのリハーサル①				
27～34	チームごとのリハーサル②				
35～45	制作時間				
46～55	全体リハーサル				
56～65	最終リハーサル				
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
学習意欲 50% 出欠席 50% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。			専門用語が多いため、分かりやすく説明することに加えて、プリント類の配布やサイトを活用して理解を定着させるように指導する。		
実務経験教員の経歴		外資系ホテル勤務経験あり、英会話講師経験あり			

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名		和装着付け I			
担当教員	武田 奈々	実務授業の有無	無し		
対象学科	ホテル・ブライダル科	対象学年	1	開講時期	前期
必修・選択	選択	単位数		時間数	15
授業概要、目的、授業の進め方	1、着物の名称について理解する 2、着物や襦袢のたたみ方ができる 3、着物を着ることができる 4、浴衣を着ることができる 5、筆記と実技テストに合格させる				
学習目標 (到達目標)	着物や小物の基礎知識を学ぶ、着付け初級全員修了を目指す				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	きもの着付け初級編				
回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考			
1. 2	授業概要、教材確認、サイズあわせ、長襦袢のたたみ方、お辞儀の仕方				
3. 4	着物を着る。着物の名称、体型補正、長襦袢、着物の着方、たたみ方、小テスト②配布				
5. 6	着物を着る。着方、たたみ方。小テスト②解答				
7. 8	着物を着る。名古屋帯の結び方、たたみ方。小テスト③配布				
9. 10	着物を着る。小テスト③解答。小テスト①配布				
11. 12. 13	浴衣を着る。小テスト①解答				
14. 15	筆記、実技テスト				
評価方法・成績評価基準		履修上の注意			
出席率50%、授業態度10%、実技テスト40% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。		毎回の授業を復習し、時間内に丁寧に行う。自分で着物を着ることが出来るようになり、小物の名前や着物の名前も覚える			
実務経験教員の経歴	バンケットキャプテン・アテンダント・音響・司会業務に13年関わる				

②

科目名	宿泊実務 I				
担当教員	村瀬 孝		実務授業の有無	○	
対象学科	ホテル・ブライダル科	対象学年	1	開講時期	前期
必修・選択	選択	単位数		時間数	15
授業概要、目的、授業の進め方	1. ホテルのベル業務を中心に荷物預かりや客室案内、EV乗降方法を学び、インターンシップにつなげる。				
学習目標 (到達目標)	1. 宿泊関連業務を理解し、実践的な実務を習得する。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	適宜、レジュメ資料を配布				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1. 2	宿泊部門の業務		レジュメ資料を配布し、重点ポイントを説明		
3. 4	ドアマン・ベルマンの仕事内容		レジュメ資料を配布し、重点ポイントを説明		
5. 6	フロントサービス（エントランス～ロビー～フロントデスク案内まで）		各グループに分かれて実践演習（ロールプレイ）		
7. 8	フロントサービス（エントランス～ロビー～フロントデスク案内まで）		↓		
9. 10	フロントサービス（フロントデスク～エレベーター～客室まで）				
11. 12	イレギュラー対応				
13. 14	実技テスト実施		テスト		
15	まとめ/振り返り				
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
出席率20% 授業態度10% 試験50%、レポート20%			宿泊関連業務の基礎、やりがいを学び、インターンに向けての実践的な実務を可能にする。		
成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴	ホテルの現場で9年間携わった				

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	海外研修				
担当教員	高橋 香織	実務授業の有無	○		
対象学科	ホテル・ブライダル科葬祭ディレクター科	対象学年	1年	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数		時間数	35
授業概要、目的、授業の進め方	海外に行き、異文化、異国人に触れ合うことで視野を広げ、語学力の大切さ、様々な価値観の違いを知る。				
学習目標 (到達目標)	海外のホテル・ブライダル・葬祭業界を学び、視野を広げ、新たな目標をたてる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	プリントなど				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1~35	移動～業界実習～課外活動～移動		プリント・インターネット・ガイドブック		
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
課題提出100% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。			体調管理をしっかりし、ひとつでも自分からチャレンジする精神を忘れずに、取り組んでみる		
実務経験教員の経歴	現地の業界人による指導を受ける				

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名		インターンシップ研修			
担当教員	高橋 香織	実務授業の有無			
対象学科	ホテル・ブライダル科葬祭ディレクター科	対象学年	1年	開講時期	1年前期
必修・選択	必修	単位数		時間数	230
授業概要、目的、授業の進め方	ホテル業界で働くことにより、接客することの喜び、責任、第一印象の大切さなどを知る。スタッフとのコミュニケーションのとり方、仕事に対する意識、忍耐力を身につける。				
学習目標 (到達目標)	初めにたてた目標を達成し、新たな目標を設定する。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	特になし				
回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考			
1～230	現地スタッフによる研修	予習、復習をしっかりと行う。			
評価方法・成績評価基準		履修上の注意			
レポート提出。研修先スタッフからの評価100% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。		体調管理が第一。日々の目標を定め、一步一步前に進んでいきましょう。			
実務経験教員の経歴	現地ホテルスタッフによる指導を受ける				